

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	山口大学医学部附属病院における炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病など）に対する診療実態把握のための調査研究		
② 実施予定期間	2021年11月19日から2028年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で炎症性腸疾患に対し診療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2008年4月1日から2027年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	第一内科		
⑦ 研究責任者	氏名	橋本 真一	所属 光学医療診療部
⑧ 使用する情報等	日常診療において得られた情報のうち、患者さんの背景（年齢、性別、全身状態、病歴など）、臨床データ（血液検査結果や画像検査所見、手術所見、病理所見、治療による偶発症など）を収集します。		
⑨ 研究の概要	炎症性腸疾患患者は増加傾向にあり、山口県においても2020年度調査で潰瘍性大腸炎患者さんが1347人、クローン病が578人と多くの患者さんが治療を受けている状態です。これまで炎症性腸疾患を完治させる治療は無かったので、腹痛・下痢・血便や、食事制限により患者さんは大変辛い生活を余儀なくされていましたが、2002年より新規治療薬が次々と使用可能となり、多くの患者さんの生活の質は向上しました。一方で、患者さんごとの治療薬の使い分けについては、専門家の間でも意見が分かれる状態であり、当院での診療データを集積させて頂き、治療による寛解導入率（症状が落ち着いた状態となる患者さんの割合）や寛解維持率（いったん症状が落ち着いた患者さんが、その状態を維持している割合）、経過中に手術や入院になる患者さんの割合、治療薬による副作用について解析を行うことにより、安全で有効な治療方針を推測することが本検討の目的です。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年4月22日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	第一内科の研究費（奨学寄附金）を用います。		

⑯ 利益相反	ありません。			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 光学医療診療部 橋本真一			
	電話	0836-22-2241	FAX	0836-22-2240